

2 | 科目履修について

■学位の取得に必要なこと

グローバル地域文化学部で学位を取得するためには、4年以上修学し（※休学期間は修学期間には含まれません）、所属するコースが定めるカリキュラムに沿って授業科目を履修し、所定の単位（「卒業のための要件」を満たす単位。以後、「卒業単位」と表記します）を修得しなければなりません。卒業要件を満たした場合、学士（グローバル地域文化学）の学位が授与されます。

■単位制について

学部ごとの教育課程（カリキュラム）に定められた授業科目を登録・履修し、試験に合格することにより、それぞれの授業科目所定の単位を得、修業年限中に卒業に必要な単位数を修得していく制度です。

■ Semester制について

同志社大学ではビジネス研究科を除くすべての学部・大学院研究科で「Semester制」を実施しています。Semester制では、1年を2つの学期（春学期、秋学期）に分け、学期ごとに授業が完結し、試験を行って成績評価をすることになります。各学期終了後、成績通知書を配付します。

ただし、履修科目の登録については、秋学期に履修する科目も春学期の登録期間に登録してください。

■グローバル地域文化学部設置科目について

グローバル地域文化学部は、専門分野を体系的に学ぶことができるよう、授業科目を「必修科目」、「選択必修科目 A・B・C」、「選択科目 A・B・C・D」(2017年度以前生はA・B・C)、「自由科目」の区分で開講しています。

■必修科目	
学部の専門分野を学ぶ上で核となる科目群です。段階的に学べるよう、科目ごとに履修年次が定められています。	
■選択必修科目	
A群(グローバル・イシュー科目群) (グローバル地域文化教養セミナー科目群 ※2018年度以降生のみ)	コース横断的に、専門分野を応用的、専門的に学修する科目群です。
B群(スタディ・アブロード科目群)	海外留学プログラムを配する科目群です。本学部生は在学中に最低一度、海外で実施されるプログラムに参加する必要があります。
C群(外国語関連科目群)	外国語科目を学ぶ科目群です。英語、ドイツ語、フランス語、中国語、スペイン語、ロシア語、韓国語、インドネシア語、トルコ語、ポルトガル語、アラビア語、イタリア語の中から選択して履修できます。ただし所属コースと、第一言語を英語とするか英語以外の外国語とするかによって選択には若干の制限があります。
■選択科目	
A群(地域文化研究科目群)	各コースの専門分野を3分野のテーマ別に学修する講義科目群です。講義科目の核となる科目群で、段階的に学べるよう、科目ごとに履修年次が定められています。
B群(地域文化研究隣接科目群)	上記、選択科目A群を補完する講義科目群です。
C群	免許・資格関連科目、全学共通教養教育科目、他学部設置科目、大学コンソーシアム京都単位互換科目、同志社女子大学単位互換科目から、選択して履修できます。
D群(2018年度以降生のみ)	各言語を用いて各地域の研究に必要な語学力、および地域文化研究のための研究能力の向上を目指し、最終的に卒業論文を現地語資料の読解をとおして執筆できる能力を育むことを目的とします。
■自由科目	
単位を修得しても卒業単位としては認められません。ただし、自由科目が免許・資格関係科目に該当する場合は、免許・資格関係科目の単位として認められます。	